


北茨城市(きたいばらきし)

	市章等 〒 319-1592 〈住所〉 北茨城市磯原町磯原1630 〈TEL〉 0293-43-1111 〈FAX〉 0293-43-1108 〈HP〉 http://www.city-kitaibaraki.jp 〈e-mail〉 soumu@city.kitaibaraki.lg.jp	地域指定 特定農山村 辺地	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞 じゅつ金 交通 共済 消防災害補償 非常勤公務 災害 市町村会館管理 税滞納整 理 工業用水道 農業共済	公営企業 法適用(上水 工水 病院) 法非適用(公 共下水 漁業集落排 水)
	類型 I-O 地方公共 団体コード 082155 面積 186.55 km ²			

<行政組織>

①長等(H22. 5. 1現在)

長	とよだ みのる 豊田 稔 (65歳)	任期	H23.6.17
		就任回数	3期目
副市長	石田 奈緒子		

②議会(H22. 5. 1現在)

議長	志賀 秀之	副議長	村田 仁人
任期	H25.3.30	条例定数	22名
		現議員数	21名
党派別	民主2 公明3 共産2 無14		

③職員数(H21. 4. 1現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係		公営事業 会計関係	
		587	380		242
一般行政職の 平均給料月額	3,445 百円	ラスパイ レス指数	95.2	地域手当 補正後 ラス指数	95.2
全職員数 の推移	H18. 4. 1 658	H19. 4. 1 640	H20. 4. 1 614		

④機構図(H22. 4. 1現在)

<市長> - <副市長> -
 市長 公室 - 秘書課, 人事課, 企画政策課, 新病院対策課
 総務部 - 総務課, 財政課, 税務課, 収納課
 市民福祉部 - 市民課, 保険年金課, 保健センター

福祉事務所 - 高齢福祉課, 社会福祉課
 環境産業部 - 農林水産課, 商工観光課, 生活環境課
 都市建設部 - 建設課, 都市計画課, 用地管理課, 下水道課
 <会計管理者> - 会計課

<消防>
 <消防本部(消防長)> - 総務課, 予防課, 指令室, 消防署
 <消防団>

<水道> -
 水道部 - 業務課, 施設課

<教育委員会>
 <教育長> - 教育総務課, 学校教育課, 生涯学習課,
 小学校, 中学校, 学校給食センター, 海洋センター,
 図書館

<市立総合病院> - <病院長> - <経営企画室>
 <副院長> - 事務部 - 総務課, 医事課
 - 看護部, 医療技術部, 診療部
 - 地域医療連携室, 医療安全監理室, 情報処理室

<議会>
 議会事務局

<行政委員会>
 選挙管理委員会事務局, 監査委員事務局, 農業委員会事務局,
 公平委員会事務局, 固定資産評価審査委員会事務局

<概要>

①沿革

昭和30年4月 1日 合併 磯原町 華川村
昭和31年3月31日 市制施行 南中郷村 磯原町 関南村
大津町 平潟町 関本村
昭和31年3月31日 名称変更 北茨城市

②地勢・風土等

茨城県の北東端にあり、首都東京まで約180kmの距離に位置する。茨城県天心記念五浦美術館や、漁業歴史資料館「よう・そろー」、中郷温泉「通りやんせ」など、自然と文化に触れ合える観光地として発展しつつある。

活力ある地方都市を目指し、「市民が安心して住めるまち、夢と希望のもてるまち」の実現に向け、広域的・合理的な土地利用を進めながら、安全な市民生活、快適な生活環境の保持を図るとともに、充実した市民福祉や優れた教育と豊かな文化を享受できるように、調和のとれた開発を促進している。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (H22. 4. 1)
	H7	H12	H17	
人口	男	25,739	25,534	24,508
	女	26,335	26,059	25,137
	合計	52,074	51,593	49,645
世帯数	15,915	16,672	17,090	17,537

④有権者数(22. 3. 2現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 24.9 %
	19,737	20,470	40,207	

⑤高齢人口割合 (H22.3.31住基人口)

<産業・経済>

①生産・所得(平成19年度)

市町村内総生産	1,613 億円	就業者1人当り	7,996 千円
住民所得	1,165 億円	人口1人当り	2,400 千円

②産業構造

区分	総生産額(H19年度)		就業人口(H17国調)	
第1次	3,878	2.4 %	1,473	6.3 %
第2次	83,375	51.7 %	10,304	44.4 %
第3次	77,575	48.1 %	11,358	49.0 %
総額・総数	161,320	-	23,200	-

③農業・工業・商業

農業 (H17. 2. 1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H18.1.1~12.31)
	1,660	810	2,220
製造業 (H20. 12. 31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H20.1.1~12.31)
	181	6,795	240,637
卸・小売業 (H19. 6. 1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	493	2,736	44,329

④特産物

あんこう鍋 天心焼 自然薯 花園牛 雨情の里牛 どぶろく 鮮魚 干物 さつま揚げ ひたち舞(コシヒカリ)

＜財政状況＞

①決算収支

(千円・%)

区分	H19決算	H20決算	増減率
歳入	14,639,506	15,355,427	4.9
歳出	14,225,382	14,821,276	4.2
形式収支	414,124	534,151	-
実質収支	397,464	520,406	-
単年度収支	14,062	122,942	-
実質単年度収支	108,358	935,476	-

②主な歳入・歳出(平成20年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	15,355	-	716	4.9
地方税	6,264	40.8	125	2.0
地方交付税	2,852	18.6	233	8.9
国庫支出金	1,223	8.0	112	10.0
地方債	937	6.1	△ 107	△ 10.3
うち臨財債	402	2.6	-	-
その他	4,079	26.6	-	-
うち繰入金	835	5.4	-	-
歳出	14,821	-	596	4.2
義務的経費	7,816	52.7	△ 225	△ 2.8
人件費	3,513	23.7	△ 153	△ 4.2
扶助費	2,013	13.6	△ 9	△ 0.5
公債費	2,290	15.5	△ 63	△ 2.7
投資的経費	1,017	6.9	-	-
普通建設事業費	1,016	6.9	△ 194	△ 16.0
うち補助	49	0.3	5	11.8
うち単独	780	5.3	△ 125	△ 13.8
その他の経費	5,988	40.4	-	-
うち繰出金	1,636	11.0	-	-

③主要指標(平成20年度)

＜健全化判断基準＞

実質赤字比率	-	% (13.39)
連結実質赤字比率	-	% (18.39)
実質公債費比率	15.3	% (25.0) [12.8]
将来負担比率	129.4	% (350.0) [95.7]

＜普通会計に関する主な指標＞

財政力指数(H19～21)	0.695	[0.786]
経常収支比率	91.5	% [90.8]
標準財政規模(H21年度)	9,883	百万円 [13,853]
地方債現在高(A)	16,338	百万円 [21,590]
債務負担行為支出予定額(B)	1,108	百万円 [2,833]
積立金現在高(C)	1,540	百万円 [4,425]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	15,906	百万円 [19,998]

※()は早期健全化基準, []は県平均値

④市町村税の状況(平成20年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税・個人(構成比)	2,252,073 (31.8)	1,996,909 (31.9)	88.7
市町村民税・法人(構成比)	632,013 (8.9)	623,078 (9.9)	98.6
固定資産税(構成比)	3,510,951 (49.5)	3,002,240 (47.9)	85.5
市町村税合計(国保除く)	7,089,152	6,264,462	88.4

＜公共施設整備状況＞(平成20年度)

小学校	12校	プール	2か所
中学校	5校	児童館	0か所
幼稚園	6園	老人福祉施設	5か所
保育所	6か所	病院・診療所	34か所
図書館	1か所	道路改良率	42.08 %
公営住宅	745戸	道路舗装率	53.27 %
公民館等	8か所	上水道等普及率	95.94 %
体育館	3か所	排水等処理率	60.31 %

＜主要施策等＞

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
新病院建設事業	H21～H25	医療環境を整え市民の生命・健康を守るため、老朽化、狭隘化が著しい市立総合病院を平成25年開院を目的に移転新築する。	305(H22)
地域情報基盤整備事業	H21～H22	地域間の情報通信格差を是正するため、ブロードバンドサービスが提供されていない地域において光ファイバー網を整備する。	320(H22)
磯原中央街区公園等整備事業	H21～H22	市民の憩いの場、また健康促進や防災機能など多目的に利用できる公園を整備する。また、観光振興の面から磯原駅東口に公衆トイレを整備する。	108(H22)
緊急雇用創出事業	H21～H23	雇用環境の悪化を受け、国の制度を活用して失業者等を雇用する。特に重点分野雇用創出及び地域人材育成事業においては、就職未内定新卒者に配慮した雇用創出を実施する。	223(H22)
3歳以上幼児医療費自己負担金助成事業	H22～	少子化対策及び子育て支援の一環として、3歳以上(未就学児)幼児の医療費の一部自己負担金を助成することにより、医療費の無料化を実施する。(3歳未満乳幼児はH20～実施)	7(H22)

②今後の主要課題・特色ある行政等

＜主要課題＞

- ・自主財源の確保
- ・行政改革, 財政健全化施策の推進
- ・市立総合病院の経営改善
- ・小中学校適正規模, 適正配置
- ・清掃センター施設更新

＜特色ある行政＞

- ・グリーンツーリズム
都市と農山漁村の交流を促進し、実践組織の育成とビジネス化を図る。
- ・ブルーツーリズム
漁業歴史資料館(H19.5.1オープン)が完成。漁業の歴史・文化を傳承し、情報発信と都市漁村交流事業の拠点として充実を図る。